



ともに学び、創り出し、行動する子=輝く自分 輝く鶴小=

横浜市立 鶴ヶ峯小学校 (<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsurugamine/>)



学校でよく見かける

木の実には食べられます

副校長 丹野 悦子

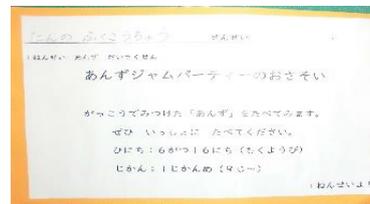
鶴ヶ峯小学校には、たくさんの樹木があり、緑に囲まれています。

学校の環境をよくするためにと地域の方々が苗木を持ち寄って植えてくださったのだと聞いています。このたくさんの樹木の中に梅、桑、杏、柿、ザクロ、マテバシイ、胡桃、ピフ、ナツメ・・・と実のなる木がたくさんあります。

先日、1年生が生活科の「なかよしっぱい だいさくせん」の学習で、宝探しと称して木の実や葉っぱを収集していました。「副校長先生、桑の実はどこにありますか。」「本当に食べられるんですか。」「これは、何の葉っぱですか。」と質問攻めにあいました。子どもたちは、毎日通っているのに、学校のことをよく知っているようで、実はまだ知らない場所やものが結構あるのです。ましてや1年生にとっては、宝探しの大冒険となったのでしょう。ちょうどその時は、正門からのアプローチを上った左手の杏の木で実が熟す時期でした。落ちてくる(くる)あんずの実を見つけては、「いい匂いがする。」「おいしそう。」「食べていいの。」と大興奮でした。そのままだでも食べられますが、店で売っているものと違って“甘い果物”ではありません。数も一人一個ずつあるわけでもなく……。そこで、担任の先生たちは「学校でなっている実を食べてみたい。」という

1年生の意欲を自主的で深い学びにつなげるべく
“あんずジャムパーティー”を開きました。

保護者の方々のご理解もあり、子どもたちは、五感で感じる貴重な体験ができました。



招待状
← パーティー
あんず



鶴ヶ峯小学校とその学区は、子どもの体験につながる貴重な材にも恵まれています。巷では、祭りが徐々に戻ってきています。まだ、コロナ禍でマスクの着用や活動を制限されることが少なくない現状ではありますが、活動の工夫をしながら、学習活動を広げていければと考えています。

今、学校では、鮮やかなザクロの花やかわいらしいどんぐりの花がたくさん咲いています。

秋の実りとそれを見つける1年生のきらきらした目が、今から楽しみです。

工事のお知らせ

- ◆7月27日(月)から2週間程度の予定で、正門前でボーリング(試掘)が行われます。左手の小さい門は常時通行可能です。安全誘導員がおりますが、気をつけて通ってください。
- ◆県営住宅の解体が終了し、建設が始まっています。周辺はもとより、梶谷戸公園の道を大型車が通ります。道路の横断には、特に気を付けるよう家庭でもお話しください。